

婦人労働資料 №. 1 1 4 号

1 9 6 8 年 4 月

第16回婦人労働問題研究会議参考資料

——中高年令婦人の就業分野拡大について——

労働省 婦人少年局

は し が き

この資料は、第16回婦人労働問題研究会議のための参考資料として作成したものです。

昭和43年4月

労働省婦人少年局

目 次

1 中高年令婦人の雇用の現状について	1
表 1 従業上の地位別就業者数の推移	1
表 2 雇用者数の推移	1
表 3 年令階級別女子雇用者数の推移	2
表 4 平均年令・平均勤続年数の推移	2
表 5 配偶関係別女子非農林業雇用者数の推移	2
表 6 年令階級別、女子15才以上人口、雇用者数、雇用率 (1966年)	3
表 7 産業(大分類)別・年令区分別女子雇用者数、構成比 (1965年)	3
表 8 職業(大分類)別・年令区分別女子雇用者数、構成比 (1965年)	4
表 9 企業規模別年令区分別女子雇用者数構成比(1965年)	4
表10 年令階級別月間定期給与額の対前年増加率の推移	5
表11 年令階級別・企業規模別平均月間定期給与額 (1966年4月)	5
表12 配偶関係別・労働時間別・女子労働者構成比	6
表13 配偶関係別家庭責任の有無別女子労働者構成比	6
表14 年令別家庭責任の有無別女子労働者構成比	6
表15 年令階級別・事業所規模別既婚女子労働者(常用)	7
表16 資格・特技の種類別女子構成比	7
表17 職業経験の種類別女子無職者構成比	8
表18 就職の希望・可能性・理由別女子無職者構成比	8
表19 産業別・既婚女子労働者の採用理由別事業所構成比	9
表20 産業別・事業所規模別既婚女子労働者の増減見通し・ 別事業所構成比	9

表21 今後中高年令層を積極的に採用したいか	10
表22 今後積極的に中高年令層を採用しないとすればその理由 は何か。	11
表23 中高年令層を採用する場合に、企業の労務対策として 今後どのような転換もしくは改善をしてゆく必要があ るか(企業の受入態勢)	12
表24 企業外の条件として、中高年令層を雇いやすくするも のは何か。	14
表25 訓練職種別・年令階級別・学歴別・職業経歴の有無別 女子公共職業訓練生数(1967年4月現在)	15
表26 訓練所の種類および訓練形態別・年令別・職業経歴の 有無別女子公共職業訓練生数(1967年4月現在)	17
表27 男女別年令別求職倍率(各年10月)	18
2 中高年令者の一般的特質	19
(1) 労働省職業安定局「中高年令者の活用」に用いられた中高 年令者の特質	19
(2) 中央雇用対策協議会「労働力の有効活用」に用いられた中 高年労働者の特質	19
(3) 労働省婦人少年局「未亡人等の雇用に関する調査(非製造 業の部、1955年)にあらわれた事業場別の意見	19
(4) 東京商工会議所「中高年労働者採用会社における採用の実 態調査(1964年10月)にあらわれた企業側の意見(表 28~表31)	22
表28 中高年令層採用の動機は何か	22
表29 中高年労働者を採用してよかつたと感じている点	24
表30 中高年令者採用後の問題点	26
表31 中高年令層の就職希望者に対して一般的に望む点 は何か。	28

3. 中高年令婦人の適職等について	30
(1) 労働省職業安定局において作成した中高年令者の適職表	30
(2) 中央雇用対策協議会において作成した中高年令者に対する職種一覧表	36
(3) 東京商工会議所「中高年労働者・適格職種等に関する調査」(1964年10月)にあらわれた中高年層労働者の適格職種(表32～表33)	39
表32 中高年令層適格職種等の上位職種名の各項目別一覧表	41
表33 表32摘要の項目による職種の相互関係を具体的職種名によつてとらえた場合の一覧表(抜萃)	41
4. 諸外国における中高年令婦人関係統計資料	43
表34 各国における従業上の地位別女子就業者の割合	57
表35 各国の女子雇用率	57
表36 英国における雇用者の年令別構成	58
表37 アメリカにおける年次別女子労働者の平均年令	58
図1 各国における女子雇用者中に占める有夫者の割合・推移	59

1. 中高年令婦人の雇用の現状について

表1 従業上の地位別就業者数の推移

(万人)

性および年	総数	自営業主	家族従業者	雇用者	
総数	1962	4,574	981	1,094	2,496
	1963	4,613	981	1,050	2,578
	1964	4,673	975	1,025	2,669
	1965	4,748	968	992	2,783
	1966	4,847	977	964	2,902
女	1962	1,839	252	802	785
	1963	1,841	260	769	811
	1964	1,859	259	764	835
	1965	1,883	265	744	873
	1966	1,926	275	722	929
男	1962	2,735	729	292	1,711
	1963	2,772	721	281	1,767
	1964	2,814	716	262	1,834
	1965	2,865	704	248	1,911
	1966	2,921	702	243	1,973

総理府統計局労働力調査

表2 雇用者数の推移

年	実数			対前年増加率		雇用者総数中に女子の占める比率
	計	女	男	女	男	
1962	2,496万人	785万人	1,711万人	6.4%	4.3%	31.5%
1963	2,578	811	1,767	3.3	3.3	31.5
1964	2,669	835	1,834	3.0	3.8	31.3
1965	2,783	873	1,911	4.6	4.2	31.4
1966	2,902	929	1,973	6.4	3.2	32.0

総理府統計局労働力調査

表3 年令階級別女子雇用者数の推移

年令階級 数	1962年	1963年	1964年	1965年	1966年
総数	785万人(100.0)	811万人(100.0)	835万人(100.0)	873万人(100.0)	929万人(100.0)
15~19才	166(21.1)	160(19.7)	151(18.1)	157(18.0)	179(19.3)
20~24	228(29.0)	238(29.3)	251(30.1)	251(28.8)	246(26.5)
25~29	96(12.2)	97(12.0)	95(11.4)	99(11.3)	105(11.3)
30~39	136(17.3)	145(17.9)	151(18.1)	158(18.1)	169(18.2)
40~54	129(16.4)	139(17.1)	151(18.1)	167(19.1)	184(19.8)
55~64	24(3.1)	26(3.2)	29(3.5)	34(3.9)	39(4.2)
65才以上	6(0.8)	6(0.7)	6(0.7)	7(0.8)	8(0.9)

注) ()内は構成比(%)である。総理府統計局 労働力調査

表4. 平均年令・平均勤続年数の推移

年	平均年令		平均勤続年数	
	女	男	女	男
1963	27.2才	33.0才	4.0年	7.9年
1964	28.2	32.9	3.8	7.2
1965	28.1	33.2	3.9	7.8
1966	28.3	33.5	4.0	8.0
1967	29.0	33.6	4.1	8.2

注) 企業規模10人以上

労働省—特定条件賃金調査(1963年)

賃金構造基本統計調査
(1964~1967年)

表5. 配偶関係別女子非農林業雇用者数の推移

年	総数	未婚	配偶者	離別死別
1963	797万人(100.0)	461万人(57.8)	247万人(31.0)	89万人(11.2)
1964	821(100.0)	460(56.1)	270(32.9)	90(11.0)
1965	860(100.0)	466(54.2)	300(34.9)	94(10.9)
1966	916(100.0)	487(53.2)	329(35.9)	100(10.9)

注) ()内は構成比(%)である。総理府統計局 労働力調査

表6. 年令階級別、女子15才以上人口雇用者数、雇用率(1966年)

年令階級	15才以上人口	雇用者数	雇用率
総数	3488万人	928万人	24.2%
15~19才	449	179	31.8
20~24	437	246	55.7
25~29	417	105	24.8
30~39	735	169	21.3
40~54	783	184	21.3
55~64	348	39	10.0
65才以上	320	8	2.2

注) 雇用率 = $\frac{\text{雇用者数}}{\text{15才以上人口}}$

総理府統計局労働力調査

表7. 産業(大分類)別年令区分別女子雇用数構成比(1965年)

産業	総数		34才以下		35才以上	
	雇用者数	構成比	雇用者数	構成比	雇用者数	構成比
全産業	8143千人	100.0%	5629千人	100.0%	2514千人	100.0%
非農林業	8013	98.4	5585	99.2	2428	96.7
製造業	3003	36.9	2194	39.0	809	32.2
卸売・小売業	1725	21.2	1309	23.3	416	16.5
サービス業	1829	22.5	1148	20.4	679	27.0
漁業水産養殖業	24	0.3				
鉱業	36	0.4				
建設業	307	3.8				
金融保険不動産業	451	5.5	(以下の実数は把握不能)			
運輸通信電気ガス水道業	369	4.5				
公営業	264	3.2				
農林業	130	1.6				

総理府統計局就業構造基本調査

表8. 職業(大分類)別・年令区分別女子雇用者数・構成比(1965年)

職 業	雇用者数	構成比	34才以下		35才以上	
			雇用者数	構成比	雇用者数	構成比
総 数	91988人	100.0%	53445人	100.0%	38543人	100.0%
専門的・技術的職業従事者	8358	9.1	4295	8.7	4063	9.8
管理的職業従事者	781	0.8	29	0.2	752	2.2
事務従事者	25366	27.5	18367	33.5	6999	15.8
販売従事者	24406	10.9	5696	10.6	4322	11.6
農林・漁業従事者	1224	1.3	291	0.7	933	2.5
採鉱・採石従事者	110	0.1	9	-	101	0.3
運輸・通信従事者	2518	2.7	1980	3.7	538	0.9
技能工・生産工程従事者 及び単純労働者	29554	32.1	15905	29.6	13649	37.2
保安サービス従事者	51	-	11	-	40	0.1
サービス職業従事者	14003	15.2	6859	13.1	7144	19.5
分類不能の職業	5	-	3	-	2	-

総理府統計局 国勢調査

表9. 企業規模別年令区分別女子雇用者数・構成比(1965年)
(非農林業)

企 業 規 模	総 数		34才以下		35才以上	
	雇用者数	構成比	雇用者数	構成比	雇用者数	構成比
総 数	8013千人	100.0%	5585千人	100.0%	2428千人	100.0%
1 ~ 9人	1420	17.7	924	16.5	497	20.5
10 ~ 29	1276	15.9	804	14.4	473	19.5
30 ~ 99	1195	14.9	816	14.6	379	15.6
100 ~ 299	790	9.9	603	10.8	188	7.7
300 ~ 999	660	8.2	555	9.9	105	4.3
1000人以上	1545	19.3	1276	22.8	271	11.2
官 公	1064	13.3	573	10.3	491	20.2
そ の 他	18	-	7	-	-	-

総理府統計局就業構造基本調査

表10. 年令階級別月間定期給与額の対前年増加率の推移

年 令 階 級	対前年増加率 (△=減)					
	1964年		1965年		1966年	
	女	男	女	男	女	男
18才未満	14.1	17.8	18.1	16.4	8.4	12.7
18 ~ 19	12.4	12.1	12.9	8.6	9.6	9.0
20 ~ 24	10.7	13.2	13.8	9.5	9.4	10.3
25 ~ 29	8.3	11.4	13.6	9.3	7.5	8.5
30 ~ 34	3.7	8.6	12.4	9.5	6.2	8.7
35 ~ 39	1.4	6.5	16.6	9.9	9.6	9.2
40 ~ 49	3.0	5.3	14.9	10.0	5.5	7.9
50 ~ 59	△0.4	5.8	16.1	11.7	12.9	8.3
60才以上	4.9	5.9	14.5	9.2	10.3	9.7

注) 規模10人以上
常用労働者のみ

労働省賃金構造基本統計調査(各年10月)

表11. 年令階級別、企業規模別平均月間現金給与額(1966年4月)
(千円)

	企業規模計		1000人以上		100~999人		10~99人	
	女	男	女	男	女	男	女	男
計	19.9	38.9	23.3	43.3	19.4	38.6	18.8	37.1
18才未満	14.8	16.0	15.2	15.9	15.1	15.8	14.7	15.7
18 ~ 19	17.2	20.6	18.1	20.8	17.4	20.6	17.0	20.2
20 ~ 24	19.9	27.9	21.3	27.1	20.4	27.8	19.7	28.0
25 ~ 29	21.5	35.6	24.4	35.1	22.3	36.2	21.7	36.3
30 ~ 34	22.2	42.5	28.9	43.9	22.4	44.2	21.0	43.0
35 ~ 39	22.8	47.5	32.1	50.3	21.3	48.8	20.0	47.0
40 ~ 49	22.2	52.2	33.7	58.3	21.4	53.3	19.1	49.3
50 ~ 59	22.8	50.7	36.9	61.3	21.0	52.9	19.5	47.0
60才以上	19.2	36.4	34.9	45.4	16.5	36.9	17.0	37.1

注) 規模10人以上
常用労働者のみ

労働省 賃金構造基本統計調査

表12. 配偶関係別、労働時間別、女子労働者構成比

		(%)						
配偶関係	計	5時間以下	5時間1分~7時間	7時間1分~8時間	8時間1分~9時間	9時間1分~10時間	10時間1分以上	不明
計	100.0	0.4	3.1	10.2	65.9	11.0	7.4	2.0
未婚	100.0	0.3	3.1	9.3	67.5	10.5	7.5	1.8
夫と同居	100.0	1.0	2.9	14.6	60.1	12.8	5.8	2.8
夫と別居	100.0	0.4	0.9	10.8	62.9	11.6	11.7	1.7
死別	100.0	0.6	2.9	8.4	58.1	14.2	12.0	3.8
離別	100.0	1.3	10.1	3.0	47.8	12.8	15.3	4.7

労働省婦人少年局「女子労働者の職業と家庭責任についての調査」(1964年6月)

表13. 配偶関係別家庭責任の有無別女子労働者構成比

		(%)	
配偶関係	計	家庭責任をもつ女子労働者	家庭責任のない女子労働者
計	100.0	21.7	78.3
未婚	100.0	3.7	96.3
夫と同居	100.0	93.9	6.1
夫と別居	100.0	88.7	11.3
死別	100.0	75.1	24.9
離別	100.0	77.7	22.3

労働省婦人少年局「女子労働者の職業と家庭責任についての調査」(1964年6月)

表14. 年令別家庭責任の有無別女子労働者構成比

		(%)	
年令	計	家庭責任をもつ女子労働者	家庭責任のない女子労働者
計	100.0	100.0	100.0
15才~19才	28.0	1.3	35.4
20~24	39.5	15.5	46.2
25~29	11.9	20.1	9.6
30~39	12.1	36.7	5.3
40~49	5.6	19.6	1.7
50以上	1.7	6.0	0.6

労働省婦人少年局「女子労働者の職業と家庭責任についての調査」(1964年6月)

表15. 年令階級別・事業所規模別既婚女子労働者(常用)

		(%)				
年令階級	規模	計	500以上	100~499人	30~99人	10~29人
計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
~29才		24.9	43.3	23.4	19.7	28.2
30~39才		32.9	34.2	35.0	33.1	30.0
40~49才		27.7	17.0	29.4	29.1	27.5
50~59才		12.3	4.4	10.5	15.2	12.1
60才以上		1.7	0.5	1.2	1.9	2.1
不明		0.5	0.6	0.0	1.0	-
平均年令		37.6才	32.7才	37.6才	38.8才	37.4才

労働省婦人少年局「既婚女子労働者に関する調査-中間報告」(1966年6月)

表16. 資格・特技の種類別女子構成比

資格	総数	未婚	離別死別	有配偶				
				小計	20~29才	30~39才	40~49才	50~59才
総数	1053	111.1	103.6	104.4	106.9	105.4	102.9	102.4
小計	33.7	6.28	2.25	30.2	43.4	34.8	23.2	18.1
医師など	1.1	1.0	1.1	1.1	0.8	1.1	1.2	1.1
栄養師など	2.0	3.2	1.6	1.9	3.1	2.0	1.2	1.2
教員など	3.4	5.4	2.1	3.2	3.3	3.4	3.4	2.6
交換手	1.2	1.9	0.7	1.1	1.5	1.5	0.7	0.5
会計士など	0.1	0.5	-	0.1	0.2	0.0	0.2	-
タイプなど	4.1	12.5	1.1	3.1	6.9	3.4	1.8	0.4
翻訳など	0.2	0.5	-	0.1	0.2	0.1	0.1	0.2
洋裁など	13.2	21.6	8.4	12.4	17.5	15.8	8.7	6.0
茶など	3.8	7.9	2.6	3.3	4.1	3.7	2.4	3.3
その他	4.6	8.3	4.9	3.9	5.8	3.8	3.5	2.8
なし	71.6	48.3	81.1	74.2	63.5	70.6	79.7	84.3

注) 重複して回答しているものがあるので総数は100%を超える

総理府「婦人の就業に関する世論調査」

(1966年5月)

表17. 職業経験の種類別女子無職者構成比

	総数	未婚	離別死別	有配偶				
				小計	20~29才	30~39才	40~49才	50~59才
総数	102.0	101.9	102.9	101.9	102.6	102.0	101.7	101.4
小計	57.6	60.6	49.7	57.9	76.7	64.3	50.3	31.1
一般事務員	20.2	22.1	5.9	21.0	30.5	27.9	13.7	4.4
工員	10.9	9.6	13.3	10.8	13.7	10.5	10.7	7.9
店員	7.6	10.6	3.4	7.6	14.0	7.2	5.9	2.7
資格・技術を要する職業 (美容師・看護婦・教師等)	8.7	10.1	3.4	8.9	10.3	9.9	9.0	4.9
雑務	5.4	2.9	16.3	4.9	3.4	4.3	6.1	6.7
その他	4.8	5.3	7.4	4.7	4.8	4.5	4.9	4.5
経験なし	44.4	41.3	53.2	44.0	25.9	37.7	51.4	70.3

注) 重複して回答しているものがあるので総数は100%を超える。

総理府「婦人の就業に関する世論調査」

(1966年5月)

表18. 就職の希望・可能性・理由女子無職者構成比

	総数	未婚	離別死別	有配偶				
				小計	20~29才	30~39才	40~49才	50~59才
就職希望	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
出ていける	32.0	42.3	22.7	32.0	42.0	35.6	27.7	17.6
出る気持はない	68.0	57.7	77.3	68.0	58.0	64.4	72.3	82.4
就職可能	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
今すぐにはできない	11.3	24.5	10.3	10.8	10.4	10.3	12.7	8.2
今すぐにはできない	20.0	16.3	11.3	20.8	31.2	24.5	14.5	8.4
不明	168.7	52.1	78.3	68.7	58.4	65.2	72.8	83.4
就職理由	128.4	126.1	119.6	122.2	131.7	129.5	127.5	123.8
家計をささえるため	48.4	28.4	58.7	42.5	44.4	51.0	52.7	52.4
暮らしを豊かにする	38.4	25.0	26.1	40.1	45.0	41.5	32.9	34.3
特定目的のため貯蓄する	13.3	6.8	8.7	14.1	12.1	14.6	17.6	10.5
社会生活の経験をするため	5.6	21.6	2.2	4.6	5.0	5.1	4.5	1.9
社会に役立つことをしたい	4.1	14.8	6.5	3.1	4.3	3.0	2.7	1.0
能力や技術をいかしたい	13.9	17.0	10.9	13.8	15.5	11.1	14.0	19.0
ひまだから	2.1	5.7	2.2	1.8	1.2	2.1	1.8	1.9
その他	2.6	6.8	4.3	2.1	4.0	0.9	1.4	2.9

注) 重複して回答しているものがあるので総数は100%を超える。

総理府「婦人の就業に関する世論調査」(1966年5月)

表19. 産業別・既婚女子労働者の採用理由別事業所構成比

規模別 産業別	計	(%)									
		新規学卒の女子が不足のため	未婚女子が不足のため	男子不足のため	技術や資格のある人が不足のため	未既婚で差がないため	責任感があり熱心だから	定着してくるから	以前にこの事業所に勤めたため	その他	不明
小計	100.0	14.5	14.1	10.2	4.7	18.7	9.5	15.7	5.1	7.4	0.1
500人以上	100.0	16.9	14.9	2.7	7.0	21.8	1.7	4.8	8.4	21.6	0.2
100~499人	100.0	19.0	15.5	3.3	5.3	20.7	7.3	13.9	4.6	9.4	1.0
30~99人	100.0	13.1	11.2	6.6	5.5	24.2	12.5	14.8	5.9	6.2	0.1
10~29人	100.0	14.7	15.8	14.0	4.1	14.5	7.9	16.8	4.5	7.7	-
建設業	100.0	1.0	4.8	21.5	-	32.8	6.6	11.4	11.8	9.1	1.0
製造業	100.0	16.2	16.1	11.5	3.5	14.8	10.0	7.6	5.0	5.3	-
卸売・小売業	100.0	22.0	18.9	8.5	9.3	15.8	6.1	8.5	2.8	8.2	-
金融・保険業	100.0	7.0	1.7	5.4	9.4	27.9	17.0	7.5	0.2	23.6	0.2
不動産業	100.0	3.1	4.9	-	4.9	52.5	4.3	3.7	9.3	17.5	-
運輸・通信業	100.0	5.3	5.5	3.7	3.6	30.6	6.4	8.9	14.3	21.7	-
電気・ガス・水道業	100.0	2.0	14.7	-	4.6	38.1	7.1	5.1	2.5	25.9	-
サービス業	100.0	8.9	8.5	3.0	8.8	30.5	9.2	15.8	4.1	10.6	0.6

労働省婦人少年局「既婚女子労働者に関する調査-中間報告-」

(1966年6月)

表20. 産業別・事業所規模別既婚女子労働者の増減見通し別事業所構成比

規模別・産業別		増減見通し	計	ふやす	現状どおり	へらす	その他	不明
産業計	小計		100.0	20.5	67.2	2.0	9.3	1.0
	500人以上		100.0	4.0	81.2	4.9	9.8	0.0
	100~499人		100.0	10.6	77.3	3.8	7.8	0.4
	30~99人		100.0	16.5	72.6	2.5	7.6	0.8
	10~29人		100.0	24.6	62.4	1.4	10.4	1.2
製造業	小計		100.0	30.0	58.9	1.7	9.3	0.1
	500人以上		100.0	5.2	80.2	5.2	9.4	—
	100~499人		100.0	17.2	70.7	3.4	7.8	0.9
	30~99人		100.0	24.4	73.3	2.2	—	—
	10~29人		100.0	34.9	50.0	1.2	14.0	—
建設・卸売・金融・不動産・運輸・電気・ガス・水道・サービス	建設業		100.0	9.7	80.4	0.9	9.0	—
	卸売業		100.0	9.6	82.7	3.2	4.5	—
	金融業		100.0	22.5	57.8	5.3	12.9	1.6
	不動産業		100.0	2.0	85.8	4.7	4.9	1.7
	運輸業		100.0	4.4	79.2	4.3	12.1	—
	電気業		100.0	1.2	84.9	1.9	11.0	1.0
	ガス業		100.0	5.6	78.2	1.2	10.0	5.0
	水道業							
	サービス業							

労働省婦人少年局「既婚女子労働者に関する調査-中間報告-」

(1966年6月)

表21 今後中高年令層を積極的に採用したいか

業種区分		中高年令層を積極的に採用したい	中高年令層を積極的に採用したくない	合 計
1.食 料 品・製 造 業		14件(66.7)%	7件(33.3)%	21件(100)%
2.織 維 工 業		5 (55.6)	4 (44.4)	9 (100)
3.木材・木製品・紙・パルプ製造業		13 (72.2)	5 (27.8)	18 (100)
4.出版・印刷・関連業		11 (73.3)	4 (26.7)	15 (100)
5.化 学 工 業		29 (67.4)	14 (32.6)	43 (100)
6.ゴム・皮革製造業		5 (62.5)	3 (37.5)	8 (100)
7.窯業・土石製品製造業		6 (75.0)	2 (25.0)	8 (100)
8.鉄鋼・金属・非鉄金属製造業		58 (74.4)	20 (25.6)	78 (100)
9.機械及び機器製造業		81 (64.3)	45 (35.7)	126 (100)
10.その他の製造業		7 (50.0)	7 (50.0)	14 (100)
11.卸 売 業		22 (73.3)	8 (26.7)	30 (100)
12.小 売 業		9 (69.2)	4 (30.8)	13 (100)
13.サ ー ビ ス 業		25 (78.1)	7 (21.9)	32 (100)
14.運 輸 ・ 通 信 業		15 (68.2)	7 (31.8)	22 (100)
15.不 動 産 ・ 倉 庫 業		5 (71.4)	2 (28.6)	7 (100)
16.建 設 業		12 (80.0)	3 (20.0)	15 (100)
17.飲 食 業		6 (75.0)	2 (25.0)	8 (100)
18.そ の 他		4 (80.0)	1 (20.0)	5 (100)
従業規模 に分類	A (500人以上)	43件(61.4)%	27件(38.6)%	70件(100)%
	B (300~499人)	22 (64.7)	12 (35.3)	34 (100)
	C (100~299人)	90 (65.7)	47 (34.3)	137 (100)
	D (30~99人)	113 (74.8)	38 (25.2)	151 (100)
	E (29人以下)	59 (73.8)	21 (26.3)	80 (100)
合 計		327件(69.3)%	145件(30.7)%	472件(100)%

東京商工会議所「中高年労働者採用会社における採用の実態調査」(1964年10月)

表22 今後積極的に中高年令層を採用したくないとすれば、その理由は何か。

規 模	A 500人以上	B 人 300~499	C 人 100~299	D 人 30~99	E 29人以下	計
現在のところ、労働力が a 充足しているから。	1件 (5.9)%	1件 (4.5)%	6件 (18.8)%	5件 (21.7)%	6件 (35.3)%	19件 (17.1)%
なるべく若年層を中心に b 採用したいから。	3 (12.6)	3 (13.6)	4 (12.5)	7 (30.5)	1 (5.9)	18 (16.2)
中高年令層に向く適職が c ないから。	5 (22.5)	4 (18.2)	12 (37.5)	4 (17.4)	8 (27.4)	30 (27.0)
能率が劣る反面、賃金を 高く出さなければならず、 d 企業内の賃金のバランス を崩すから。	6 (35.2)	8 (36.4)	5 (15.6)	5 (21.7)	1 (5.9)	25 (22.5)
e 社宅が無いから	1 (5.9)	1 (4.5)				2 (1.9)
f やむをえない場合のみ必 要に応じて採用すること もある。	1 (5.9)	5 (22.8)	5 (15.6)	2 (8.7)	4 (25.5)	17 (15.3)
計	17件 (100)%	22件 (100)%	32件 (100)%	23件 (100)%	17件 (100)%	111件 (100)%

東京商工会議所「中高年労働者採用会社における採用の実態調査」
1964年10月

表 2.3 中高年齢層を採用する場合に、企業の労務対策として今

業種及び 従業員規模		賃 金 問 題	職 業 調 練 の 充 実 又 は 技 能 の 確 立	適 職 の 発 見 と 適 正 配 置	住 所 と 実 居 宅 の 生 活 費 の 充 足 等 の 充 実	人 間 関 係 、 人 事 管 理 上 の 改 善
要		件 数	件 数	件 数	件 数	件 数
1.食 料 品 製 造 業		9(50.0)		2(11.1)	1(5.5)	3(16.7)
2.繊 維 工 業		2(50.0)		2(20.0)		
3.木 材 ・ 木 製 品 ・ 紙 パルプ製造業		3(42.9)				
4.出版・印刷・関連産業		4(60.0)		2(20.0)	1(10.0)	
5.化 学 工 業		8(66.7)			3(11.1)	1(3.7)
6.ゴ ム ・ 皮 革 製 造 業		2(40.0)				
7.窯業・土石製品製造業		5(62.5)	1(12.5)		1(12.5)	
8.鉄 鋼 ・ 金 属 ・ 非 鉄金属製造業		32(56.1)		3(5.3)	3(5.3)	3(5.3)
9.機械及び機器製造業		60(68.2)	2(2.3)	6(6.8)	6(6.8)	2(2.3)
10.そ の 他 の 製 造 業		6(60.0)		2(20.0)		
11.卸 売 業		13(72.2)		1(5.6)		1(5.6)
12.小 売 業		3(75.0)				
13.サ ー ビ ス 業		11(57.9)		3(15.8)	1(5.2)	
14.運 輸 ・ 通 信 業		6(50.0)			4(33.4)	1(8.3)
15.不 動 産 ・ 倉 庫 業		4(80.0)				1(20.0)
16.建 設 業		3(75.0)			1(25.0)	
17.飲 食 業		3(75.0)			1(25.0)	
18.そ の 他		2(66.7)				
従業員規模 に分類	A(500人以上)	35(66.0)	件 数	件 数 6(11.3)	件 数 5(9.4)	件 数 2(3.8)
	B(499~300人)	12(52.2)	2(8.7)	3(13.1)	1(4.3)	2(8.7)
	C(299~100人)	60(63.1)	1(1.1)	3(3.1)	11(11.6)	4(4.2)
	D(99~50人)	55(63.2)		2(2.3)	3(3.5)	3(3.5)
	E(49人以下)	26(57.8)		5(11.1)	2(4.5)	1(2.2)
合 計		188(62.0)	件 数 3(1.0)	件 数 19(6.3)	件 数 22(7.2)	件 数 12(4.0)

後どのような転換もしくは改善をしてゆく必要があるか (企業の受入態勢)

実 務 管 理 全 般 の 充 実 社 内 教 育 訓 練 の 充 実	武 装 規 則 の 遵 守 等 秩 序 の 維 持	機 械 化 促 進 、 職 場 環 境 の 整 備 、 職 場 の 他 他 の 整 備	活 保 障 退 職 後 の 生 活 費 の 充 足 等 の 充 実	中 高 年 令 層 の 健 康 管 理	そ の 他	計
件 数 3(16.7)	件 数	件 数	件 数	件 数	件 数	件 数
	1(14.3)	1(14.3)			2(50.0)	4(100)
		1(10.0)			2(28.5)	7(100)
	1(20.0)	1(3.7)				10(100)
		1(20.0)			4(14.8)	27(100)
					1(20.0)	5(100)
					1(12.5)	8(100)
2(3.5)		4(7.0)	2(3.5)		8(14.0)	57(100)
3(3.4)		3(3.4)		1(1.1)	5(8.7)	88(100)
1(10.0)				1(10.0)		10(100)
					3(16.6)	18(100)
		1(25.0)				4(100)
		1(5.3)		1(5.3)	1(5.3)	19(100)
	1(5.2)				1(8.3)	12(100)
						5(100)
						4(100)
						4(100)
					1(33.3)	3(100)
件 数 3(5.7)	件 数	件 数	件 数	件 数	件 数	件 数
1(4.3)		2(8.7)				23(100)
1(1.1)	1(1.1)	2(2.1)			12(12.6)	95(100)
3(3.5)	1(1.1)	5(5.7)	2(2.3)	2(2.23)	11(12.6)	87(100)
1(2.2)	1(2.2)	4(8.9)		1(2.2)	4(8.9)	45(100)
件 数 9(3.0)	件 数 3(1.0)	件 数 13(4.3)	件 数 2(0.7)	件 数 3(1.0)	件 数 29(9.5)	303(100)

表 2 4 企業外の条件として、中高年令層を雇いやすくするものは何か。

業 種 区 分	1. 社会保険の充実		2. 国の財産等当 制の創設		3. 中高年層の 雇用の促進		4. 中高年層に 対する技能習 得の促進		5. 中高年層の 雇用の促進		6. 雇用の促進		7. その他		合 計		
	件 数	%	件 数	%	件 数	%	件 数	%	件 数	%	件 数	%	件 数	%			
1. 食 料 品 製 造 業	3	(10.3)			5	(7.2)	4	(3.8)	7	(4.1)	6	(0.8)	4	(1.3)	29	(100)	
2. 織 造 工 業	4	(3.08)			2	(5.4)	3	(2.3)			1	(7.6)	2	(1.5)	13	(100)	
3. 木材・木製品・紙・パルプ製造業	2	(1.8)			1	(5.9)	3	(1.7)	4	(2.3)	3	(1.7)	4	(2.3)	17	(100)	
4. 出版・印刷・関連産業	7	(2.1)			3	(0.3)	6	(2.0)	4	(3.8)	6	(2.0)	1	(3.5)	29	(100)	
5. 化学工業	9	(1.3)			6	(8.7)	11	(1.5)	16	(2.3)	19	(2.7)	6	(8.8)	69	(100)	
6. ゴム・皮革製造業	2	(1.4)			2	(4.5)	1	(7.1)	1	(7.1)	5	(5.7)	3	(21.5)	14	(100)	
7. 薬業・土産製品製造業	2	(1.4)			3	(1.4)			1	(7.1)	6	(2.9)	2	(14.3)	14	(100)	
8. 鉄鋼・金属・非鉄金属製造業	19	(1.6)			16	(3.9)	25	(2.1)	14	(1.2)	26	(2.6)	12	(10.5)	115	(100)	
9. 機械及び機械製造業	26	(1.4)			29	(5.9)	41	(2.2)	22	(1.2)	37	(2.2)	18	(9.9)	183	(100)	
10. その他の製造業	4	(2.0)			2	(0.0)	4	(2.0)	1	(5.0)	6	(3.0)	2	(10.0)	20	(100)	
11. 卸売業	7	(1.5)			7	(5.2)	3	(1.3)	4	(8.7)	9	(1.6)	7	(15.3)	46	(100)	
12. 小売業	2	(1.8)			2	(1.8)			4	(2.3)	2	(1.8)	2	(1.7)	17	(100)	
13. サービス業	2	(5.4)			2	(5.4)			5	(1.3)	6	(1.2)	5	(1.3)	37	(100)	
14. 運輸・通信業	6	(2.2)			6	(2.2)	3	(1.1)	1	(7.7)	7	(2.5)	3	(11.2)	27	(100)	
15. 不動産・倉庫業	3	(2.3)			4	(0.8)			3	(2.7)	3	(2.3)	2	(1.8)	13	(100)	
16. 建設業	1	(9.1)			2	(8.2)			3	(2.1)	1	(4.3)			11	(100)	
17. 飲食業	3	(2.1)			3	(1.4)			1	(2.5)	1	(2.5)	1	(2.5)	14	(100)	
18. その他															4	(100)	
合 計	102	(152)	33	(4.9)	103	(15.5)	125	(18.6)	90	(13.4)	145	(21.6)	74	(11.0)	672	(100)	
従来 業種 別 区分 上	A (500人以上)	13	(12.7)	4	(7.5)	10	(9.8)	19	(18.6)	18	(7.6)	28	(27.5)	9	(8.9)	102	(100)
	B (300～499人)	6	(14.6)	3	(7.5)	6	(4.6)	9	(2.0)	3	(7.3)	8	(1.6)	6	(14.6)	41	(100)
	C (100～299人)	22	(1.3)	6	(3.1)	31	(6.0)	42	(21.6)	28	(14.4)	43	(22.2)	22	(11.4)	94	(100)
	D (30～99人)	38	(1.9)	10	(5.1)	30	(5.3)	34	(17.3)	21	(10.7)	43	(21.9)	20	(10.3)	196	(100)
	E (29人以下)	23	(1.6)	9	(6.5)	26	(8.7)	21	(15.1)	20	(14.4)	23	(16.5)	17	(12.3)	139	(100)

東京商工会議所「中高年労働者採用会社における採用の実態調査」

1964年10月

表 2.5 訓練職種別・年令階級別・學歷別・職業経歴の有無別女子公共職業訓練生数 (人)
(1967年4月現在)

職 種	年 令				合 計	学 歴 別			職業経歴の有無		
	在 所 者 数	17才～24才				45才以上	中 卒	高 卒	短大以上	職業経歴の有無	
		16才未満	25才～34才	35才～44才						職業経歴なし	職業経歴あり
1. 機械	16	6	4			11	5		10	6	
2. 精密機械	1		1				1		1		
3. 仕上金	2					1	1		1		
4. 板金	5			5		3	2		5		
5. 産金	16	1	6	5		12	4		15	1	
6. 金属	21		6	11		18	3		21		
7. 鋳物	15		3	8		14	1		15		
8. 電気機器	6	3	2			5	1		3	3	
9. ラジオ・テレビ修理	13	3	2	1		6	6	1	5	6	
10. 電子機器	8	2	3	1		4	3	1	5	3	
11. 無線通	11	3	8			3	8		1	9	
12. 化学機	34	11	19	4		13	21		13	20	
13. 縫製	6		2			3	3		5	1	
14. 染色	1	1				1	1		1	1	
15. 洋服	424	243	44	25		314	108	2	129	273	
16. 洋裁	942	296	125	33		458	465	19	451	412	
17. 和裁	136	29	27	8		62	74	10	79	40	
18. ミシン縫製	1403	736	154	68		1011	382	10	582	787	
19. 縫物	151	8	50	16		55	87	9	121	14	
20. 自動車整備	16	1	9	3		9	7		14	2	
21. 陶磁器	2		2			1	1		2		
22. 陶磁器製	12		9	2		8	4		10	1	
23. 機械製	376	72	42	12		106	267	3	178	183	
24. 写真製	358	23	83	6		71	276	11	269	72	
25. 建築製	43	2	12	1		10	50	3	27	34	
26. 活版製	36	19	7	8		30	6		17	19	
27. オフセット印刷	51	15	48			18	10		5	23	
28. 写真身	172	14	14	35		66	122	7	162	19	
29. 裁縫	7	1	2			3	3	1	3	4	
30. 事務	958	399	90	50		558	394	6	389	522	
31. 秘書	32	32				207	29	35	511	296	
32. 経理	828	113	132	112			149	12	9	20	
33. 英語	29		3				322	14	65	86	
34. 英文タイ	161		43	6		53	14	1	18		
35. 和文	389	23	11			3	5		20		
36. 作業管理・品質管理	18		2			15	5				
37. 製紙	20	1	12			2	2		2		
38. 製紙	2		1			2	1	1	2	2	
39. 印刷	6	1	3			4	13	2	26		
40. 自動車運	27		11	5		12	33		31	173	
41. 理容	211	154	51	2		178	123	1	61	220	
42. 美容	289	138	15	1		165	59	4	26	29	
43. 意匠	65	2	57			2	2		3		
44. 溶接	4		1			2	2		7		
45. 電工	8		1			6	3		5		
46. 建築大工・大工・竹組	5		2			7	7		7		
47. 石工	7		3			6	6		6		
48. 機械部品検査	6		1			2	1		1	1	
49. 製靴	3		2			5	3		3	3	
50. 縫製	5	1	1			1			1		
51. 国産	1	3				1			3	1	
52. 衛生	19	1	1			1	19		15	1	
53. 写真	2		2			2	2		2	2	
合 計	7599	2326	3582	975	443	73	3546	3710	3565	3475	
										359	

表26 訓練所の種類および訓練形態別・年令別・職業経験の有無別女子公共職業訓練生数 (1967年4月 現在)

訓練所の種類 訓練形態	在 所 者 数	年 令 階 級					学 歴		職業経験 のあるもの	職業経験のないもの	
		17才 未満	17才 以上 24才 未満	25才 以上 34才 未満	35才 以上 44才 未満	45才 以上	中学卒	高校卒		卒業後 入所	その他
合 計	7,399	2,326	3,582	975	443	73	3,546	3,710	3,565	3,475	359
一 般 合 計	6,543	2,132	3,142	828	379	62	3,075	3,342	3,119	3,204	220
一 定 時 制	3,141	2,043	1,088	7	2	1	2,075	1,044	89	3,024	28
一 般 職業転換	624	8	497	97	17	5	103	495	504	61	59
一般 職業転換	2,739	81	1,556	715	339	48	862	1,799	2,487	119	133
一般 職業転換者	39	—	1	9	21	8	35	4	39	—	—
身 障	355	127	173	45	9	1	277	73	75	150	130
総 合	501	67	267	102	55	10	194	295	271	121	9

労働省 職業訓練局調べ

表27 男女別年齢別求職倍率（各年10月）

(注)

年 令	1965年		1966年		1967年	
	女	男	女	男	女	男
計	1.7	1.5	1.2	0.9	1.0	0.6
34才以下	1.5	1.2	1.1	0.7	0.9	0.5
19才以下	0.6	0.7	0.5	0.5	0.4	0.3
20～25	2.1	1.3	1.5	0.7	1.4	0.5
26～30	1.9	1.4	1.3	0.7	1.0	0.5
31～35	1.7	1.5	1.2	0.8	0.5	0.5
35才以上	3.1	3.1	2.2	1.8	1.6	1.1
36～40	1.9	1.6	1.2	0.9	0.9	0.5
41～50	2.8	1.8	1.9	1.0	1.5	0.7
51～55	9.1	7.6	6.5	4.4	4.0	2.2
56才以上	13.6	24.5	11.4	14.0	8.7	8.5

注) 常用労働者のみ

労働省職業安定業務統計

2. 中高年令者の一般的特質

(1) 労働省職業安定局「中高年令者の活用」に用いられた中高年令者の特質

職業経験のある中高年令者は、長い期間にわたる豊富かつ多様な作業経験から一般に次のような特質をそなえている。

1. 潜在的知的能力をこえる各種作業への慣熟性
2. 就業経験にもとづく各種作業の段取りの巧みさ
3. 作業遂行上の応用性
4. 注意の持続とその広さ
5. 気分の恒常性
6. 安定した作業意欲
7. 他人との協調性

(2) 中央雇用対策協議会「労働力の有効活用」に用いられた中高年労働者の特質

1. 就業経験に基づく各種作業の段取りの巧みさ
2. 作業遂行上の応用性
3. 注意の持続とその広さ
4. 安定した作業意欲・気分の恒常性
5. 豊富な対人関係処理の経験
6. 生活経験の広さ、深さ

(3) 労働省婦人少年局「未亡人等の雇用に関する調査」（非製造業の部・1955年5月～9月）にあらわれた未亡人等雇用に関する事業場側の意見

<未亡人等を雇用する利点>

仕事に忠実で勤務成績が良好である（全産業）

仕事に対して責任感が強く他の模範となる（全産業）

細部にまでよく気がつく（建設・卸小売・運輸通信・公益・サービス）

客の接待が上手である（鉱・運輸通信・公益・サービス）

集金掛として勤務遂行が確実であるからなるべく未亡人等を求めることにしている（金融保険・運輸通信・公益）

社会経験があるので落ち着きがある（卸小売・金融保険・運輸通信・公益）

出勤率がよい（鉱・建設・卸小売・金融保険・サービス）

一般女子労働者より勤続年数が長く仕事に熟達している（鉱・金融保険・運輸通信・公益）

若い女子職員に母親らしい気持で接する（運輸通信・公益）

若い女子職員に対して指導力がある（卸小売・金融保険・運輸通信・公益）

<未亡人等を雇用してみて困る点>

家事の都合上欠勤早退が多い（全産業）

帰宅を急ぐ気持が多く困ることがある（卸小売・金融保険・運輸通信・公益・サービス）

家庭をもっているため勤務に種々の制約をうけがちである（全産業）

幼児のある者は時間的に制約されるため困る（全産業）

家庭的負担が重く、仕事に専念できない（全産業）

能率が上らない（全産業）

仕事に積極性を欠く（全産業）

勤務時間に私生活を混入しやすい（鉱・運輸通信・公益）

住み込んでもらえない（建設・サービス）

扶養家族の点で給与が多額になる（鉱・運輸通信・公益）

私生活の面倒をみることで依頼されているので非常に繁雑を感じる（鉱）

女子職員との融和性に乏しい（鉱・建設・卸小売・金融保険・運輸通信・公益）

年令的に使い難い（金融保険・運輸通信・公益・サービス）

考え方にひがみをもつ（鉱・金融保険・運輸通信・公益・サービス）

(4) 東京会議所「中高年労働者採用会社における採用の実態調査」(1964年10月)
表28. 中高年令層採用の動機は何か

業 種 採 用 の 動 機 分 類		イ 若年層の採用 が困難だから	ロ 賃金が請負給 等年令に関係な いから	ハ 仕事の性質が 年令に関係ない ものがあるから
1. 食 料 品 製 造 業		件 7 (22.6)		件 3 (9.7)
2. 織 維 工 業		4 (36.4)		4 (36.4)
3. 木材・木製品・紙・パルプ製造業		9 (34.6)		5 (19.2)
4. 出版・印刷・同関連産業		3 (15.0)		5 (25.0)
5. 化 学 工 業		19 (30.2)		13 (20.6)
6. ゴム・皮革製造業		4 (40.0)		3 (30.0)
7. 窯業・土石製品製造業		5 (29.4)		4 (23.5)
8. 鉄鋼・金属・非鉄金属製造業		48 (38.7)	1 (0.8)	20 (16.1)
9. 機械及び機器製造業		75 (37.5)		27 (14.2)
10. その他の製造業		10 (43.5)		5 (21.8)
11. 卸 売 業		14 (28.0)	1 (2.0)	11 (22.0)
12. 小 売 業		4 (21.1)		3 (15.8)
13. サ ー ビ ス 業		14 (24.2)	1 (1.7)	17 (29.3)
14. 運 輸 ・ 通 信 業		12 (28.6)	3 (7.1)	9 (21.4)
15. 不 動 産 ・ 倉 庫 業		2 (18.2)		3 (27.3)
16. 建 設 業		8 (36.4)	1 (4.5)	4 (18.2)
17. 飲 食 業		4 (28.6)		4 (28.6)
18. そ の 他		1 (25.0)		1 (25.0)
従業員数による 規模別分類	A (500人以上)	件 29 (25.4)	件 2 (1.8)	件 23 (20.2)
	B (300~499人)	14 (25.9)		10 (18.5)
	C (100~299人)	70 (32.7)	1 (0.5)	41 (19.1)
	D (30~99人)	81 (35.5)	3 (1.3)	41 (18.0)
	E (29人以下)	49 (39.2)	1 (0.8)	26 (20.8)
合 計		件 243 (33.1)	件 7 (1.0)	件 141 (19.2)

64年10月)にあらわれた中高年令労働者に対する企業の意見(表28~表31)

ニ 中高年令層に 向く仕事がある から	ホ 相談的な役割 を果し職場安定 に役立つから	ヘ 若年者より良 心的に仕事をす るから	ト そ の 他	計
件 14 (45.1)	件 4 (12.9)	件 3 (9.7)		件 31 (100)
3 (27.2)				11 (100)
7 (26.9)	2 (7.7)	3 (11.6)		26 (100)
7 (35.0)	1 (5.0)	3 (15.0)	1 (5.0)	20 (100)
14 (22.2)	5 (7.9)	12 (19.1)		63 (100)
3 (30.0)				10 (100)
5 (29.4)		3 (17.7)		17 (100)
30 (24.2)	8 (6.5)	14 (11.3)	3 (2.4)	124 (100)
53 (27.9)	14 (7.4)	16 (8.4)	5 (2.6)	190 (100)
3 (13.0)	2 (8.7)	3 (13.0)		23 (100)
10 (20.0)	4 (8.0)	7 (14.0)	3 (6.0)	50 (100)
7 (36.8)	3 (15.8)	2 (10.5)		19 (100)
19 (32.8)	1 (1.7)	5 (8.6)	1 (1.7)	58 (100)
10 (23.8)	1 (2.4)	4 (9.6)	3 (7.1)	42 (100)
4 (36.3)	1 (9.1)		1 (9.1)	11 (100)
4 (18.2)	2 (9.1)	3 (13.6)		22 (100)
5 (35.7)		1 (7.1)		14 (100)
2 (50.0)				4 (100)
件 44 (38.6)	件 3 (2.6)	件 9 (7.9)	件 4 (3.5)	件 114 (100)
21 (38.9)	5 (9.3)	2 (3.7)	2 (3.7)	54 (100)
67 (31.3)	16 (7.5)	15 (7.0)	4 (1.9)	214 (100)
53 (23.2)	17 (7.5)	30 (13.2)	3 (1.3)	228 (100)
15 (12.0)	7 (5.6)	23 (18.4)	4 (3.2)	125 (100)
件 200 (27.2)	件 48 (6.5)	件 79 (10.7)	件 17 (2.3)	件 735 (100)

表 29 中高年労働者を採用してよかったと感じている点

業種別及び規模別分類		ア 遅刻・欠勤が少なく 出勤率が 良い	イ 勤務態度 が真面目で 責任感あり 又は誠意が あり追心的 である。	エ 定着率が 良い	ロ 精神的に 安定しており 組合活動な どについて 思想穏健で ある	ホ 若年層に 対する相談 的な役割を 果して職務 の安定に役 立つ
1.食料品製造業	件	2	8	3	1	件
2.繊維工業			7		1	
3.木材・木製品・紙・パルプ製造業	2	5	1	2	2	
4.出版・印刷・同関連産業	2	5	4	2		
5.化学工業	5	18	13	3	2	
6.ゴム・皮革製造業		3	2			
7.窯業・土石製品製造業	2	5	2			
8.鉄鋼・金属・非鉄金属製造業	9	35	15	9	6	
9.機械及び機器製造業	15	56	22	12	5	
10.その他の製造業	4	4	1		1	
11.卸売業	1	15	5	5		
12.小売業		4	1			
13.サービス業		12	4	5	2	
14.運輸・通信業	2	11	4	7		
15.不動産・倉庫業	1	3	1	1		
16.建設業		8	2	1	3	
17.飲食業	1	1	2	1		
18.その他の		1	2	1		
従業員数 別による 分類	A (500人以上)	件 5	件 23	件 16	件 9	件 3
	B (300~499人)	2	17	6	2	3
	C (100~299人)	15	59	31	11	7
	D (30~99人)	15	72	24	19	6
	E (29人以下)	9	30	7	10	2
合 計		件 % 46 (8.2)	件 % 201 (35.8)	件 % 84 (14.9)	件 % 51 (9.1)	件 % 21 (3.7)

イ 仕事の経験が豊富で 段取りがう まく注意力 あり技術も 体得している	ロ 持久力があり 辛抱強いし、仕事 にムラがない	ハ 危険な仕事や困難な 仕事又残業 など好んで 引きうける	ニ 礼儀正しく 職場の規 律を守る	ヒ 人間関係 の豊富な経験を持ち人 との心得も うまく協調 性に富む	ヘ 不平不満 我まがな い	コ その他	計
件 4	件 2	件 1	件 1	件 3	件 1	件 1	件 24
	3			2		2	10
	1				1	1	20
2	5	2		2		2	18
5	5			2		2	57
	1				1		6
							10
7	8	2	1	2		2	96
14	10	3	4	3	5	3	152
			1	1		2	14
4	1			3	2	1	37
	1			1		1	8
4	1	1		4	2	1	36
1	1			3	1	1	31
1				1			8
1	2			2		1	10
3	1			2			11
							4
件 7	件 2	件 2	件 1	件 4	件 2	件 5	件 78
5	1	3	1	1	1	3	45
9	16	1	1	16	7	1	174
15	15	3	3	4	2	5	183
10	3		1	4		6	82
件 % 46 (8.2)	件 % 37 (6.6)	件 % 9 (1.6)	件 % 6 (4.1)	件 % 29 (5.2)	件 % 12 (2.1)	件 % 20 (3.5)	件 % 562 (100)

表30 中高年令者採用後の問題点

業種別および規模別分類		イ自分の都合 で欠勤しがち である	ロ女子の場合 家事のため欠 勤遅刻が多く 安定性に欠ける	ハ動作緩慢非 能率的で物憶 えが悪い	ニ体力が劣り 又健康が優れ ない
		件	件	件	件
1. 食料品製造業		1	1	4	
2. 繊維工業		2	3	1	
3. 木材・木製品・紙・パルプ製造業		1		4	
4. 出版・印刷・同関連産業				3	1
5. 化学工業		1	2	4	1
6. プラスチック・皮革製造業					
7. 窯業・土石製品製造業				2	1
8. 鉄鋼・金属・非鉄金属製造業		4	2	14	1
9. 機械及び機器製造業		8	7	19	8
10. その他の製造業			2	4	
11. 卸売業		1	3	4	1
12. 小売業			1		
13. サービス業		1	1	4	1
14. 運輸・通信業		1		5	2
15. 不動産・倉庫業				2	1
16. 建設業				2	1
17. 飲食業		1		2	
18. その他				2	
従業員数による 規模別分類	A (500人以上)	2件	1件	9件	5件
	B (300~499人)	2	2	8	3
	C (100~299人)	3	6	17	7
	D (30~99人)	9	8	24	3
	E (29人以下)	5	5	18	
合 計		21件 ^多 (4.6)	22件 ^多 (4.8)	76件 ^多 (16.7)	18件 ^多 (4.0)

ホ若年層との 協調性に欠け いこじである	へことなけれ 主義が多く、 仕事に対する 積極性がない	ト仕事が出来 ず又は非能率 なのに高額賃 金に固執する	チ技能経験等 による賃金の バランスが若年 層との間にと りにくい或は生 活に必要な賃 金が出せない	リ昇給が問題 である	ヌ住宅問題の 解決が難い	ル職種が現実 面で限定され る等選定が困 難である	ヲ思想的に問 題がある	ワ非常に退職 しやすい (特 にパートの場 合)	カ そ の 他	計
件 6	件 2	件	件 2	件 1	件 1	件 1	件	件 1	件 3	件 22
1	3	1	1	1					1	9
7	1		6						1	17
2	6		6		1				3	18
			17						1	37
2	1		2		1			1	1	3
5	6		1		2	3		2	6	10
16	14	6	22	2	5	1	3	2	10	67
			57			1			1	158
			2			1				10
1	5		7			1				24
	1		3							5
7	1		4		1				5	25
2	2		3						1	16
			3							6
1	2		5		1			1	2	15
2			1					1	2	9
	1						1			4
6件	5件	件	件 23	件	3件	3件	件	件 3	件 8	66件
6	4	2	10	1	3		1	1	1	44
14	13		52		4	2	1	2	13	134
17	16	2	46	1	2	2	2	2	11	145
9	7	3	11	1				1	6	66
53 (11.4)	45 (9.9)	7 (1.5)	142 (31.2)	3 (0.7)	12 (2.6)	7 (1.5)	4 (1.0)	9 (2.0)	37 (8.1)	455 (100)

表 31 中高年令層の就職希望者に対して、一般的に望む点は何か。

業種及び従業員規模		②出勤状況等 勤務態度を良 くするよう留 意すること	③若い人へ負 けな位の仕事 に対する積極 性又は責任感 を持つてほしい	④若年層との 融和、協調性 を重かにし若 年層を精神的 に指導してほ しい	⑤賃金に関し ては高年層と 云うことだけ で昔日の夢を追 うことなく余り 高額を望まぬ こと	⑥成人病等に 注意し、身体 強健であつて ほしい	⑦職種の選択 に当り過去の 経験を活かせ るよう注意す ること	⑧軽々しく職 をかえないで 一生の仕事と して打込み定 着すること	⑨なるべく速 やかに技術技 能の習得に努 力してもらい たい	⑩過去にとら われ、自己過信 による高姿勢 になることなく、 再出発する謙 虚な心構えで やつてほしい	⑪ そ の 他	計
		件 数 3 (15.0)	件 数 3 (15.0)	件 数 2 (10.0)	件 数 3 (15.0)	件 数 3 (15.0)	件 数 2 (10.0)	件 数 1 (5.0)	件 数 1 (5.0)	件 数 5 (25.0)	件 数 20 (100)	
1. 食 料 品 製 造 業		2 (20.0)	1 (10.0)	4 (40.0)	1 (10.0)		1 (10.0)		1 (10.0)		10 (100)	
2. 織 維 工 業		1 (7.7)	1 (7.7)	5 (38.5)	1 (7.7)	1 (7.7)		1 (7.7)		3 (23.0)	13 (100)	
3. 木材・木製品・紙・パルプ製造業			5 (45.4)	3 (27.3)	2 (18.2)			1 (9.1)			11 (100)	
4. 出版・印刷・同関連産業		1 (2.1)	9 (19.6)	5 (10.9)	2 (4.3)	7 (15.2)	4 (8.7)	6 (13.1)	3 (6.5)	5 (10.9)	46 (100)	
5. 化 学 工 業			3 (42.8)			2 (28.6)			1 (14.3)		7 (100)	
6. ゴム・皮革製造業		1 (12.5)	2 (25.0)	2 (25.0)						2 (25.0)	8 (100)	
7. 窯業・土石製品製造業			8 (32.0)	3 (12.0)	6 (24.0)	1 (4.0)			1 (4.0)	1 (4.0)	25 (100)	
8. 鉄鋼・金属・非鉄金属製造業		2 (2.6)	16 (21.1)	12 (15.8)	11 (14.5)	4 (5.3)	5 (6.6)	3 (3.9)	12 (15.8)	9 (11.8)	76 (100)	
9. 機械及び機器製造業			1 (1.67)	1 (1.67)			1 (1.67)		1 (1.67)		6 (100)	
10. その他の製造業			4 (17.4)	9 (32.1)	2 (8.7)		4 (17.4)		2 (8.7)	2 (8.7)	23 (100)	
11. 卸 売 業			6 (24.0)	7 (28.0)	2 (8.0)	1 (4.0)	5 (20.0)		1 (4.0)	2 (8.0)	25 (100)	
12. 小 売 業		4 (11.8)	3 (8.8)	4 (11.8)	2 (5.9)	4 (11.8)	3 (8.8)	4 (11.8)	2 (5.9)	6 (17.6)	34 (100)	
13. サ ー ビ ス 業			5 (27.8)	2 (11.1)	3 (16.7)	2 (11.1)	1 (5.6)	1 (5.6)	1 (5.5)	1 (5.5)	18 (100)	
14. 運 輸 ・ 通 信 業			2 (40.0)		1 (20.0)	1 (20.0)		1 (20.0)			5 (100)	
15. 不 動 産 ・ 倉 庫 業			3 (17.7)	3 (17.7)	1 (5.9)	1 (5.9)			4 (23.5)	3 (17.6)	17 (100)	
16. 建 設 業		1 (11.1)	1 (11.1)	1 (11.1)		1 (11.1)		2 (22.2)		1 (11.1)	9 (100)	
17. 飲 食 業		1 (20.0)		1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)				1 (20.0)	5 (100)	
18. そ の 他												
従業員数による 規模別分類	A (500人以上)	件 数 1 (1.9)	件 数 15 (23.6)	件 数 6 (10.9)	件 数 5 (9.1)	件 数 4 (7.3)	件 数 6 (10.9)	件 数 2 (3.6)	件 数 6 (10.9)	件 数 4 (7.2)	件 数 8 (14.5)	件 数 55 (100)
	B (300~499人)	3 (13.6)	6 (27.3)	3 (13.6)		1 (4.6)				5 (22.7)		22 (100)
	C (100~299人)	4 (4.0)	20 (20.2)	9 (9.1)	16 (16.1)	7 (7.1)	4 (4.0)	6 (6.1)	17 (17.2)	10 (10.1)	6 (6.1)	99 (100)
	D (30~99人)	6 (5.9)	19 (18.8)	33 (32.7)	14 (13.9)	9 (8.9)	6 (5.9)	4 (4.0)	4 (4.0)	6 (5.9)		101 (100)
	E (29人以下)	2 (2.5)	15 (18.5)	13 (16.0)	3 (3.7)	5 (6.2)	8 (9.9)	5 (6.2)	3 (3.7)	8 (9.9)	19 (23.4)	81 (100)
合 計		16 (4.5)	73 (20.4)	64 (18.0)	38 (10.6)	23 (7.3)	26 (7.3)	19 (5.1)	30 (8.4)	33 (9.2)	33 (9.2)	358 (100)

3. 中高年令婦人の適職等について

(1) 労働省職業安定局において作成した中高年令者の適職表

女子中高年令者の職業

① ここには中高年の女子向の職種を一括して例示した。

② 掲示した職種は専門的なものもあり、現に中高年令者を採用していない職種もあるが、前者は過去の経験を生かし得るものとして例示し、後者はその作業内容や所要特質から判断して中高年令者であっても充分就業可能と考えられるものを掲示した。

(事務、販売、専門、管理の職業)

看護婦	栄養士	写図工
寮寄宿舎管理人	原簿係	食料品出納係
記帳係	保険係事務員	資材係事務員
厚生係事務員	現金出納係	販売現金係
支払収納事務員	一般事務員	校正係
書類整理係	図書管理係	名簿係
文書係事務員	文書発送係事務員	受付係
工務係事務員	図書係	筆耕
給与事務員	医務事務員	受払係
出納発送係	貨物運輸事務員	倉庫係事務員
工具保管係	倉庫検収係	整理保管事務員
内線電話交換手	携帯品係	計量係
売店売子		

(サービス関係の職業)

家政婦	ハウスキーパー	接待案内係
飲食店カウンター	給食係	食事配膳員
調理手伝	湯沸婦	食堂雑役
炊事婦	キャデイ	病院雑役婦

病人付添人
クラブハウス係
下足番
児童交通指導員
衛生婦

浴場更衣番
寄宿舎世話係婦
電話接待員
掃除婦
エレベーター係

浴場番
託児所保母
楽屋係
小使

(金属加工、機器組立修理の職業)

小物中子工	鋳物砂芯工	ボール盤工
ねじ立工	孔あけ工	打貫プレス工
けとばし工	マーク打工	成型プレス工
点溶接工	ブリキ缶製造工	メッキ補助工
着色工	水洗工	金属やすり掛工
小物部品仕上工	金属バフ磨工	塑型物バフ磨工
パッキング工	製釘工	挿針工
針研磨工	縫針仕上工	研磨手伝
磨き工	酸洗工	疵取工
小切切断工	切断工	ハンダ付工
検針工	検寸工	機械部品組付工
コンデンサー組立工	通使巻線工	組線工
テープ手巻工	鉄心積工	線輪おさめ工
コイル修理工	マグネット巻線工	編組工
紙巻工	絶縁工	蓄電池組立工
アイロン組立工	芯取工	光学ガラス荒摺工
光学ガラス拭上工	眼鏡用品整理係	衡器桿磨工
計器仕上工	アンプルカット工	センターかしめ工
バット巻工	材料整理工	修針工
紡織機掃除工	キャップ係	

(製糸、紡績、縫製等の職業)

小切綿工	混打綿工	練篠工
------	------	-----

展 綿 工	櫛 梳 工
始紡前紡工	粗 紡 工
潤 紡 工	玉 揚 工
合 糸 工	玉 巻 工
糸 巻 工	糸 繰 工
経 巻 工	緯 巻 工
経 縫 工	糸 糊 付 工
精 練 工	糸 染 工
靴下かがり工	木管整理工
原毛洗工	補 修 工
糸仕上工	ガス焼工
給 濯 工	別珍剪毛工
折 疊 工	巻 取 工
検 反 工	糸 検 査 工
選 毛 工	布 裁 断 工
ミシン縫工	ボタン付工
爪 縫 工	は ぜ 付 工
麻袋修理工	アイロン掛工
衣料仕上工	手 袋 縫 工
製 織 工	

(木、竹、草、つる製品製造の職業)

製材結束工	合板糊付工
木工旋盤工	製 函 工
傘 骨 削 工	薬縄製造工
薬 加 工 工	木材乾燥工
マッチ小函製造工	

(紙、紙製品、印刷、製本等の職業)

原液パルプ工	紙屑精選工
--------	-------

トッブ工
再 紡 工
合 撚 糸 工
管 巻 工
取 工
引 通 工
漂 白 工
靴下編工
水 気 工
節 取 工
巾 出 工
襪 掛 工
巻 返 工
反 毛 工
印 付 工
ボタン穴かがり工
布製袋製造工
たび仕返工
濾布修理工

ベニヤ板選別工
樽 側 立 工
狐 編 工
マッチ箱製作工

紙管筒製造工

製袋整理工	紙箱針金止工	紙袋製造工
紙袋手貼工	紙 検 査 工	紙機械載工
紙製品検査工	丁 合 工	解 版 工
製本折工	印刷員教工	

(ゴム可塑物製品製造の職業)

底 付 工	側 胴 貼 工	長靴裏張工
ゴム加工工	高周波ミシン工	プラスチック機械加工工
湯 の し 工	文数合せ工	吊 込 工
こぼ削工	耳 磨 工	

(窯業、土石製品製造の職業)

陶磁器釉薬工	浸漬塗装工	陶磁器絵付工
絵付仕上工	焼成準備工	選びん工

煉瓦類乾燥工	陶器洗工	石棉粘土工
仕上包装工	陶磁器仕上工	

(飲食料品製造の職業)

精 穀 工	澱粉乾燥工	焼 土 工
製パン手伝	餡 付 工	キャラメルカッター工
キャラメル包装工	製 麵 工	バター予温工
ソーセイジ仕込工	削 節 工	放 冷 工
ビール仕上工	缶 詰 工	液 注 入 工
びん 詰 工	ボイル工	

(化学製品製造の職業)

乾燥糸出工	機械練工成型係	血充填乾燥工
人纖検査工	アンプル小分工	粉末小分工
ゼラチン製粉工	ゼラチン切断工	煉炭乾燥運搬係

(その他の職業)

桶かけ工	ボタン穴あけ工	ボタン成型工
------	---------	--------

吹付塗装工	浸漬塗装工	はけ塗工
塗装準備工	下地工	転写マーク貼工
人絹検定包装工	ボルト・ナット選別工	ボルト再生工
ぼろ整理工	屑物整理人	マッチ詰包装工
標本ラベル貼工	塗料充填工	製薬充填工
食品包装工	函詰工	打栓工
シール貼工	粉袋詰工	繊維品包装荷造工
荷造工	倉庫整理工	積込工
濾布洗濯夫	容器洗條工	容器整理工
検びん工	油差し	洗濯婦
受付工	ガソリンスタンド従業員	

中高年令者に振替えるのが望ましい若年向求人職種別

④ 本表は労働省労働統計調査部が実施した職種別調査のうち、年令19才未満の若年層が就職しているきわめて多数の職種の中からその所要特質等を考慮して、中高年令者をもってしても充分振替が可能と考えられるものを例示した。

⑤ なお本表には男子向職種とともに女子向のものも含まれている。

(事務販売の職業)

原簿カード作成係	書類整理係	図面保管係
名簿係	分類索引係	文書係事務員
案内係	受付係	整理保管係
調査係	食品出納係	厚生係事務員
労務世話係	売店売子	販売店員
ガソリンスタンド従業員		

(運輸関係の職業)

自家用自動車運転手	タクシー運転手	自動三輪車運転手
小型自動車運転手	大型トラック運転手	小型トラック運転手

(金属機械関係の職業)

小物中子工	小型鉄鋳込工	溝ロール工
口絞工	焼入先付工	伸線工
混砂工	銲石乾燥工	下級普通旋盤工
ボール盤工	ねじ立工	ねじ切工
金属ろくろ工	金属挽物工	切巻工
端切工	孔あけ工	表面研磨工
下級内面研磨盤工	打貫プレス工	けとばし工
マーク打工	成型プレス工	ぱっと溶接工
点溶接工	ガス切断工	ブリキ剪断工
鋳張切工	がら磨工	酸洗工
ボンス工	機械部品組付工	真空管組立工
集線捻線工	車体分解工	

(繊維関係の職業)

混打綿工	櫛梳工	粗紡工
潤紡工	合染糸工	合糸工
玉巻工	総取工	布裁断工
衣類ミシン縫工		

(その他の製造の職業)

製材前挽工	合板乾燥工	合板糊付工
丸鋸工	孔あけ木工	水洗工
紙袋製造工	紙裁断工	紙型抜工
紙取工	員数工	製本折工
丁合工	型抜工	ゴム引工
煉瓦タイル類焼成工	陶磁器給付工	セメント製品仕上工
原料混合工	粉篩工	

(その他の職業)

玩具組立工	ボルト再生工	製薬充填工
-------	--------	-------

食品包装工	庫内手	車輦手
駅夫	配達人	給仕人
扉係	キャデ	ピンボーイ
エレベーター係	洗濯工	

注) 作成基準はP19の中高年齢者の特質、参照

労働省職業安定局「中高年齢者の活用」から抜萃

(2) 中央雇用対策協議会において作成した中高年齢者に適する職種一覧表

1 中高年齢者でも容易につかせることができる職種

(職 種)	(例 示)
事務補助員	事務補助係、伝票整理係、文書係、浄書係、受付係など
販売員(比較的単純な)	構内売店売子、購売会販売員、雑貨売子、たばこ売子など
仕上工()	家庭用熱器具仕上工、くつ下仕上工、印刷仕上係、プラスチック成型仕上工、皮革鞆製仕上工、玩具仕上工など
検査工()	通信機部品検査工、水圧テスト工、印刷検査工、びん検査工、食品検査工など
段取された自動機械の操作員	自動ターレット旋盤工、ボール盤工、フライス盤工、バフ研磨工、プレス工、切削機械工など
生産工程作業の補助工	機械工助手、プレス板金補助工、組立・巻線雑務工、裁断・縫製助手、印刷補助工、塗装下処理係など
選別工	製品選別工、原材料選別工、収荷仕訳係、カレット選別工など
包装工、ラベルはり工	包装工、小箱つめ工、びん詰工、充てん工、

荷造工	小分け包装工、マーク押工、ラベルはり工など
倉庫係	倉庫夫、倉庫要員、倉庫雑役など
運搬員(軽量物)	運搬員、運搬工、商品運搬工、製品運搬工、びん運搬工など
洗浄工	洗浄工、洗びん工、洗い場係、容器洗浄係、製品洗浄係、製品の最終掃除係、洗車係など
用務員、園丁等	小使、用務員、園丁、グラウンド整備員、庭掃除人など
エレベーター係	エレベーター要員、エスカレーター要員など
調理人 (補助的または単純な)	調理補助員、脂燭、炊事係、従業員食堂要員、社員食堂厨房係など
清掃員	清掃員、掃除人、清掃雑役、場内清掃など

2 中高年齢者の特質からみて中高年齢者に向いている職種

(職 種)	(例 示)
会計事務員	経理係、会計係、記帳係、カウンター係など
集金人	ラジオ・電灯・水道・ガスなどの料金集金人、販売・修理などの代金集金人、預金・保険金などの掛金集金人
人事係事務員	人事係、労務係、労務世話係、厚生係など
統計資料係事務員	製表係、資料係、記号付係など

出荷・受荷係事務員	出荷事務員、出荷発送係、受渡係、荷受け係、発送事務員など
倉庫係事務員	倉庫管理人、資材管理人、工具保管係など
検査員、検査員	立会検査員、検査員、計量係など
販売関連事務員	営業部苦情処理係、顧客苦情係・事故係など
一般事務員	配車係、校正係、検針員、庶務係、現場記録員など
販売員	卸売業の販売員、小売業の販売員など
販売外交員	建材卸の外交販売員、農機具製造の営業部員、自動車販売員、製菓セールスマンなど
サービス外交員	調査・出版業の営業渉外係、印刷業の営業部員、運送業の渉外係、写真外交員など
保険外交員	保険外交員
守衛、監視人	守衛、保安員、巡視、警備員、監視員など
家政婦	家政婦
サービス用員	フロント係、ホテルサービス係、旅館接待係、飲食店店員、ウェイトレス、配膳係、旅館女中、ドアマンなど
一時預り人	自動車整理人、駐車場係、クローク係、下足係など
娯楽場等の接客員	娯楽場等の出札係、改札係、案内係、児童遊戯場係員、キャデイなど
浴場従事者	ホテル浴室係、浴場雑役など
下宿・アパート等の管理人	福利厚生施設管理人、社宅管理人、会館管理人、留守番など
舎監、寮母	寮舎監、寮母

(3) 現在行なっている職業訓練によって中高年令者でも容易に技能化させることができる職種

(職 種)	(職 種)
自動車運転手	紙 器 工
鋳 物 工	印刷工(活版印刷工、謄写印刷工)
金属プレス工	合成樹脂製品成型工
溶 接 工	製 く つ 工
製 か ん 工	ブロック製造工
鉄工(構造物鉄工、配筋工)	石 工
板 金 工	建 築 大 工
め っ き 工	左 官
パフみがき工	タイル張工
電気機器組立工・修理工(電気部品組立工、電気機器修理工、巻線工)	ブロック建築工
自動車整備工(自動車整備工、二・三輪車整備工)	配 管 工
建設機械工	測 量 夫
機械部品検査工	ボ イ ラ ー 工
欄 物 工	クレーン運転工
洋 裁 工	建設機械運転工(建設機械運転工、ブルドーザー運転工、ショベル運転工、ロードローラ運転工)
洋 服 工	玉かけ作業員
和 裁 工	荷扱い作業員
し し ゅ う 工	電 工
ミシン縫製工	機械製図工
製材機械工	塗 装 工
木 工	

注) 適職選定基準

中央雇用対策協議会としては、中高年令者を活用するという立場から次の三つの見方にしぼって中高年令者に適する職種を選定した。

1 主として若年労働力不足を補うため

この立場からの職種は、比較的単純な職種であって若年労働力不足のおりから、とくに中高年令者の活用を図ってゆくことが望ましいもので、選定基準は次のとおりである。

- (1) 肉体的な負担が重くなく、動作の機敏さ、瞬間的な肉体的反応をしばしば要求されないこと。
- (2) 特殊な専門的技能、知識を必要とせず短時間に容易に習熟できること。

2 主として中高年令者の特質を活用するため

この立場からの職種は、中高年令者の特質からみて、若年労働者より、むしろ中高年令者に向いているもので、選定基準はP19 中高年令者の特質、参照

3 主として技能労働力を補うため

この立場からの職種は、現在技能労働力の不足を補うために政府が中高年令者に対して転職訓練を行なっているもので、選定基準は次のとおりである。

- (1) 技能の幅がせまく、その習得が比較的容易で、短時間の訓練により、市場の要求に応じられる程度の技能水準に到達できるものであること。
- (2) 精神的な能力および身体的機能の年令による変化を考慮し、労働の内容が身体的機能よりも経験知識に依存することが多いこと。
- (3) 現に中高年令者のための公共の転職訓練を行なっていること。

(4) 東京商工会議所「中高年労働者・適格職種等に関する調査」(1964年10月)にあらわれた中高年令層労働者の適格職種(表32~33)

表32. 中高年令層適格職種等の上位職種名の各項目別一覧表

女子、男子、男女共通の例 摘要		職 種 名 (注) (1) 原則として2件以上のものをあげた。 (2) 横中カッコ内は、当該職種の合併職種件数に占める割合を示す。									
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
中高年令層に 適格と 思われる職種	男子	守衛、その他 92件(149%)	雑役 58(9.4)	倉庫係 37(6.0)	荷造工、その他 36(5.8)	仕上工、その他 32(5.2)	機械工、その他 31(5.0)	包装工、その他 17(2.7)	自動車運転手 15(2.4)	営業係 11(1.8)	プレス工、塗装工 各10(1.6)
	女子	主婦、その他 52件(239%)	包装工、その他 29(13.3)	清掃係、その他 23(10.6)	雑役 22(10.1)	検査工、その他 11(5.0)	仕上工、その他 9(4.1)	洗浄工、その他 7(1.5)	寮管理人 5(2.3)	給仕人、その他 3(1.4)	経理事務・縫製工、給仕人 各3(1.4)
	男女共通	雑役 31件(16.0%)	寮管理人 7(5.3)	仕上工、その他 7(5.3)	贈入(係) 6(4.6)	経理事務 5(3.8)	包装工 5(3.8)	倉庫係 5(3.8)	庶務担当事務 5(3.8)	一般事務 3(3.0)	検査工 3(3.0)
中高年令層でも 代替 し得る職種	男子	機械工、その他 52件(151%)	仕上工、その他 21(6.1)	自動車運転手 16(4.6)	組立工、その他 15(4.3)	プレス工、その他 14(4.1)	雑役 13(3.8)	倉庫係 12(3.5)	荷造・梱包・ 発送係 12(3.5)	運搬・配送係 12(3.5)	検査工、その他 11(3.2)
	女子	包装工、その他 18件(18.4%)	仕上工、その他 9(9.9)	主婦、その他 8(8.2)	検査工、その他 7(7.1)	看護婦、補助看護婦 6(6.1)	販売(店)員 6(6.1)	給仕人、接客 女中 6(6.1)			
	男女共通	組立工、その他 8件(12.5%)	一般事務 6(9.4)	検査工、その他 4(6.3)	仕上工、その他 3(4.7)	雑役 3(4.7)	倉庫係 2(3.2)	主婦、その他 2(3.2)			
中高年令層に 転換 したい職種	男子	仕上工、その他 8件(9.6%)	機械工、その他 6(7.2)	雑役軽作業 5(6.0)	自動車運転手 5(6.0)	総務担当事務 2(2.4)	労務担当事務 2(2.4)	集金人、その他 2(2.4)	倉庫係 2(2.4)	包装工 2(2.4)	
	女子	包装工 3件(18.8%)	検査工、その他 3(18.8)								
	男女共通	組立工、その他 5件(18.6%)	仕上工、その他 4(14.8)	検査工、その他 2(7.9)	販売員 2(7.9)						
中高年令層を積極的に採用したい場合に 向けたい職種		雑役 58件(10.2%)	機械工、その他 43(7.6)	倉庫係 26(4.6)	仕上工 25(4.4)	守衛、その他 23(4.0)	荷造工、その他 19(3.3)	検査工、その他 18(3.2)	組立工、その他 17(3.0)	プレス工、その他 12(2.1)	自動車運転手 11(1.9)
中高年令層で 年齢・性別 を問わず 採用したい職種	男子	機械工、その他 18件(20.2%)	(精密を要する 職種) 10(11.2)	(体力を要する 職種) 9(10.1)	組立工 9(10.1)	(事務系一般) 6(6.7)	荷造・運搬係 5(5.6)	自動車運転手 4(4.6)	プレス工 4(4.5)	仕上工 3(3.4)	営業販売員 3(3.4)
	女子	仕上工 5件(21.7%)	検査工 4(17.4)	(事務系一般) 3(13.0)	(精密を要する 職種) 2(8.7)	包装工 2(8.7)					
	男女共通	(精密を要する 職種) 2件(2.2%)	(流れ作業) 2(2.2%)								

表33 表32摘要項目による相互関係を具体的職種名によつてとらえた場合の一覧表(抜萃)

職 種 名	男女の別 摘 要	積 極	男 子		女 子		男 女 共 通	
			適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
1 (管理的職種)								
現場責任者		○	○					
事務、生産管理職			○					
一般の管理者		○	○					
役付者(技術全般)			○	○				
管理人(卸売)			○					
セールス・マネージャー		○	○					
現場主任級電工			○	○				
下請監督			○					
部長級幹部			○	○				
管理職(事務・技術 を中心に)		○	○					
職 長		○	○					
現場監督者		○	○					
2 (事務的職種)								
一 般 事 務		○	○	○	○	○	○	○
経 理 事 務		○	○	○	○	○	○	○
総務担当事務		○	○	○				
庶務 "		○	○	○			○	○
労務 "		○	○	○			○	
人事担当事務			○					
厚生 "			○					
倉庫管理事務			○	○	○		○	○
商品 "		○	○	○				

職種別	男女の別 摘 要	積 極	男 子		女 子		男 女 共 通	
			適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
製品管理事務		○						
現 場 事 務		○						
原価計算事務		○						
渉 外 事 務		○						
特殊事務能力者		○						
編 集 事 務		○						
資材の蒐集整理		○						
カウンセラー		○						
事 務 員		○						
顧客苦情係・事故係		○						
タイピスト					○		○	
受 付 事 務					○			
社会保険事務							○	
起票・帳票事務	○		○				○	
製品出納事務			○					
出 荷 事 務			○					
調 査 員			○					
身元調査事務			○					
交通事故の示談係			○					
従業員の家庭訪問係			○					
公団住宅書類関係手続員			○					
福利厚生担当事務							○	
製品発送事務	○	○						
新 聞 記 者	○		○				○	
編 集	○		○					
校 閲 係	○		○					

職種別	男女の別 摘 要	積 極	男 子		女 子		男 女 共 通	
			適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
製品受渡事務		○	○					
資料管理事務		○	○					
在庫管理事務		○	○					
生産管理事務		○	○					
3 (販売的職種)								
営 業 係		○	○	○				
販 売 員			○	○		○	○	
販売店員		○				○		○
集 金 人			○	○			○	○
外交販売員		○	○	○				
内職者外廻り		○	○					
出張売店への納品			○					
営業渉外係		○	○					
不渡回収員			○					
外 務 員			○					
営業販売員						○		
卸得意廻り			○	○				
4 (現業職種)								
倉 庫 係		○	○	○			○	
荷造工・梱包工		○	○	○			○	
荷造・梱包係			○	○				
荷造・発送係		○	○	○				
箱詰・荷造係		○	○					
発 送 係			○	○				

職 種 名	男女の別 摘 要	積 極	男 子		女 子		男 女 共 通	
			適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
工 場 材 料 詰		○	○	○				
荷造・梱包・軽作業			○					
梱包・運搬・清掃係			○					
丸鋼の結束作業		○	○	○				
鉛筆軸板を網で束ねる作業			○					
荷造・発送・運搬係				○				
荷 扱 係				○				
トタン板波づけ梱包				○			○	
営業・梱包係							○	
箱 詰 係						○		
包 装 函 詰 工						○		
荷造・運搬係			○		○			
焼いた板を台の上で揃える係					○			
揃った板を運んで束ねる係					○			
戸外で板を干し取込束ねる係					○			
仕 上 工		○	○	○	○	○	○	○
味噌仕上工			○					
紙器仕上工			○					
仕上整理工			○					
庇 取 係			○					
仕上面のバリ取り係			○					
中 仕 上 工					○			
成型仕上工					○		○	○
鋳物仕上工					○			
仕上手伝					○			
玩具仕上工					○			

職 種 名	男女の別 摘 要	積 極	男 子		女 子		男 女 共 通	
			適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
バリ取り・やすり係					○			
熔接後のカス取り係							○	
製 版 仕 上 工			○					
タイヤ仕上工					○			
チューブ仕上工					○			
鋳物仕上工					○		○	○
型取仕上工							○	
製 品 仕 上 工			○	○				
製品仕上捲線工			○	○				
仕上面の軽作業			○	○				
プレス機による仕上工							○	○
食料製品仕上工		○			○	○		
手 仕 上 工					○			
(アイロンによる)仕上工					○			
機 械 工		○	○	○	○		○	
シャーリング工		○	○	○	○	○		
セ ー バ ー 工			○	○				
フ ラ イ ス 工			○					
電 気 工		○	○					
の と 盤 工			○	○				
ボ ー ル 盤 工		○	○	○		○		
研 削 工			○					
グラインダー工		○	○					
ホ ー ニ ン グ 工		○	○					
サーフェス工		○	○					
ミーリング工		○	○	○				

職種別	男女の別 摘 要	積 極	男 子			女 子			男 女 共 通		
			適	代	転 不	適	代	転 不	適	代	転 不
旋 盤 工			○	○	○				○		○
卓上ボール盤工	○			○		○			○		
機 械 設 備 係				○							
機械による重量物加工					○						
シ ー ヤ ー 工	○		○								
合板カッター丸鋸使用	○				○						
プレーナー工	○		○								
ターレット工					○						
重 機 マ ン					○						
精度の高い機械作業											○
自動ターレット星盤工						○					
包 装 工	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
酸 素 充 填 工			○								
酸素・アセチレン・ プロパン充填工			○								
仕上包装工						○	○				
潤滑剤の缶詰係						○					
び ん 詰 工	○								○		
マ ー ク 押 係									○		
小 分 包 装 工						○					
包 装 函 詰 工						○					
組立作業の包装工						○					
味噌の小袋詰係				○							
充 缶 工				○							
充 填 工	○										
プ レ ス 工	○		○	○	○				○	○	○
洋服プレス工				○							

職種別	男女の別 摘 要	積 極	男 子			女 子			男 女 共 通		
			適	代	転 不	適	代	転 不	適	代	転 不
大型プレス加工工					○						
プレス板金補助工						○					
けとばしプレス工									○		
バンド・プレス工									○		
塗 装 工	○		○	○	○					○	
組 立 工	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
仕上組立工				○							
木工組立工				○							
小型組立工				○							
部品組立工				○						○	
金属玩具組立工										○	
簡単な組立作業										○	○
パイプ組立工									○		○
雑 役 組 立 工	○		○								
精密組立工						○					
通信機組立工						○					
電 球 組 立 工						○					
アイロン組立工								○			
配線組立工								○			
部品下組工						○					
洗 滌 工	○					○					
(洗場係)雑役						○					
洗 場 係	○					○					
食 器 洗 係						○					
洗ビン係(工)	○					○				○	
洗 淨 婦						○					

職種別	男女の別 摘 要	積 極	男 子		女 子		男 女 共 通	
			適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
製品の最終掃除					○			
洗 車 係			○					
皿 洗 い 係		○						
洗濯取扱人		○						
溶 接 工		○	○					
スポット溶接工			○				○	○
助手		○			○			
検 査 工(係)		○	○	○	○	○	○	○
検 品 係			○		○		○	○
撰 分(別) 工					○			
検 数 係					○			
カレット撰別工					○			
製品検査係							○	
検査補助		○			○		○	○
校正刷係		○	○					
検反修理工		○	○					
検 収 係		○	○					
機械の保守点検			○					
検 閲 係			○					
びん検査工			○					
水圧検査工			○					
捲線検査捲替工					○			
検査・包装工							○	○
印 刷 工			○					
文 撰 工		○	○				○	○
印刷仕上手伝							○	

職種別	男女の別 摘 要	積 極	男 子		女 子		男 女 共 通	
			適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
用紙乾燥係							○	
印刷下準備係			○	○				
植 字 工		○	○	○				
製 版 工			○					
印刷手伝					○	○		
焼 付 係					○			
厚紙調和係		○	○					
校正刷係		○					○	
型抜後の仕上係		○	○					
用 紙 係		○	○					
青写真の整理係			○	○				
校正機係			○					
紙電整理係			○					
解 板 工					○			
板 金 工		○	○	○				
プレス板金補助工					○			
板金・溶接工		○						
め っ き 工		○	○					
引掛係(めっき)					○			
めっき前半の半製品 補助作業							○	
塗装めっきの補助係							○	○
ハンダ・めっき係			○	○				
鋳 物 工		○	○					
中 子 取 工		○	○					
中 子 工		○						
焼 炭 工		○	○					

職種別 摘 要	積 極	男 子		女 子		男 女 共 通	
		適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
焼 入 作 業 係	○	○					
鋳 造 工			○				
焼 鋳 工			○				
鋳 造 補 助 工			○				
製 缶 工	○	○	○				
縫 製 工						○	
ミシン仕上工				○			
ネーム釦付				○			
ふとん修理				○			
ふとん仕上工					○		
木 工		○					
スライナー				○			
(木工所)機械工	○	○					
合 板 工			○	○			
乾 燥 工				○			
紙製品製造工							
型付係(封筒)		○					
断 裁 工		○	○	○			
製 袋 工				○	○	○	
口 糊 付 工				○			
紙 器 工	○			○			
製 函・製 袋 工						○	
製 函 器 手 伝		○	○				
手 工 係 員	○			○			
配 管 工		○	○				
玉かけ作業員	○	○					

職種別 摘 要	積 極	男 子		女 子		男 女 共 通	
		適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
5 (雑 職 種)							
雑 役	○	○	○	○	○	○	○
単 純 労 働	○	○	○	○		○	
雑 工	○	○	○		○	○	
軽 作 業	○	○	○			○	
力を要する仕事					○		
中位でも肉体労働					○		
重 労 働					○		
力仕事の雑役					○		
自動車工業	○	○	○				
構内整備係	○	○					
空 箱 整 理		○					
諸 整 理 作 業	○	○					
製品運搬係		○					
管 繕 係		○					
現場の間接工		○					
下 働 き	○	○					
浴 場 雑 役	○	○		○			
小 使	○	○		○			
用 務 員	○	○	○				
重要書類運搬係		○					
清掃・雑役				○		○	
炊事・雑役				○			
洗濯雑役	○			○			
工具室係				○			
焼いた板を台の上で 揃える係				○			

職種別	男女の別 摘 要	積 極	男子			女子			男女共通		
			適	代	転 不	適	代	転 不	適	代	転 不
積卸作業員		○	○								
戸外で板を干し取込 束ねる係						○					
配膳・雑役						○					
厨房・雑役		○				○					
梱包・雑役									○		
守 衛		○	○		○						
警 備 員		○	○	○							
夜 警 員		○	○	○							
保 安 係			○	○							
場内整理係		○	○								
夜間管理			○								
巡 視			○								
日 直			○								
宿 直		○	○								
自動車運転手		○	○	○	○	○					
タクシー・トラック 運 転 手			○								
運 転 助 手		○	○	○	○						
自家用自動車運転手			○								
トラック助手				○	○						
電車運転士		○		○							
ミキサー運転手											
賄 婦 (係)		○				○	○		○		
社内食堂内厨房係				○		○			○		
調理員(係)		○	○	○					○		
炊事係(婦)						○	○				
食 事 係						○					

職種別	男女の別 摘 要	積 極	男子			女子			男女共通		
			適	代	転 不	適	代	転 不	適	代	転 不
配 食 係						○					
給 食 係									○		
配 膳 係			○			○					
食 堂 員						○	○		○		
料理運搬係		○	○			○					
調理補助		○				○					
製 麵 係		○				○					
下働き(飲食店)		○				○					
清 掃 員(係)		○				○			○		
宿内清掃係						○					
整理掃除係						○					
場内清掃			○								
(高年層)保安 道路清掃(建設)									○		
庭 掃 除 人		○	○								
寮 管 理 人			○			○			○		
留 守 番									○		
寮 舎 監			○			○					
寮 母						○					
食糧管理人									○		
運 搬 係(工)		○	○	○	○			○	○		
配 達 係			○								
貸車による運搬係								○			
軽運搬作業		○	○								
運 送 手 伝		○	○								
運 搬 補 助		○	○								
輸 送 係		○	○								

職種別	男女の別 摘要	積極	男子		女子		男女共通	
			適	代 転 不	適	代 転 不	適	代 転 不
商品運搬係			○					
ビン運搬工			○					
製品運搬係			○	○				
配送係			○	○				
ビン詰運搬係				○				
給仕人・接客女中								
フロント係							○	○
料理運搬係		○	○		○			
ウェイトレス					○	○	○	
旅館接待係					○			
団体接待係					○			○
ドアー・マン		○						
女 中					○			
座敷接客係		○			○			
サービス係								○
娯楽場等の接客員								
入場検印係					○			
キャデイ					○	○		

(注) 適要欄中の略字は以下の様な名称を推す。

積極 = 中高年令層を積極的に採用したい場合に向けた職種。

適 = 中高年令層に適格と思われる職種。

代 = 中高年令層でも代替し得る職種。

転 = 中高年令層に転換したい職種。

不 = 中高年令層を採用して不適格であることがわかった職種。

4. 諸外国における中高年令婦人関係統計資料

表 34 各国における従業上の地位別女子就業者の割合 (%)

	計	自営業主	家族従業者	雇 用 者
カナダ (1965年)	100.0	4.8	4.6	90.6
アメリカ (1962年)	100.0	6.3	4.3	89.4
フランス (1964年)	100.0	13.3	18.8	67.9
西ドイツ (1964年)	100.0	7.1	19.4	73.5
イタリア (1964年)	100.0	16.2	23.2	60.6
イギリス ¹⁾ (1951年)	100.1	4.5	0.6	94.9
日 本 (1964年)	100.0	14.1	14.1	43.6

注 1) 北アイルランドを含まない ILO - 国際労働統計年鑑 (1965年)

表 35 各国の女子雇用率

日 本 (1965年)		アメリカ (1965年)		イギリス (1963年)	
年令階級	雇 用 率	年令階級	雇 用 率	年令階級	雇 用 率
15~19才	33.2%	14~17才	15.7%	~20才	71.5%
20~24	55.4	18~24	47.7	20~24	62.2
25~29	24.4	25~34	38.2	25~34	38.4
30~34	18.9	35~44	46.2	35~44	45.4
35~39	22.7	45~54	50.3	45~54	47.0
40~44	23.2	55~64	41.4	55~59	39.7
45~49	21.5	65才以上	10.5	60~64	21.3
50~54	17.7			65才以上	4.8
55~59	12.5				
60才以上	3.9				

日 本 総理府統計局国勢調査

アメリカ Womens Bureau, U.S. Dept. of Labour.

イギリス Trade Union Congress.

注 雇用率 = $\frac{\text{年令階級別雇用者数}}{\text{年令階級別人口}}$

表 36 英国における女子雇用者の年齢別構成

	1954年		1963年	
	雇用者数	構成比	雇用者数	構成比
計	73,50人	100.0%	81,60人	100.0%
18才以下	705	9.6	831	10.2
18～19	548	7.5	595	7.3
20～24	1,078	14.7	1,038	12.7
25～29	742	10.1	628	7.7
30～34	708	9.6	607	7.4
35～39	624	8.5	738	9.0
40～44	746	10.1	871	10.7
45～49	737	10.0	812	10.7
50～59	1,118	15.2	1,524	18.6
60才以上	344	4.6	516	6.3

Annual Abstract of Statistics, No. 101 1964

表 37 アメリカにおける年次別女子労働者の平均年齢

年	年 令
1900	26才
1940	32
1950	37
1962	41
※1964	41

Department of Labour 1962 Handbook
on Women Workers

※ Medium NO. = Background Facts on
中位数 Women Workers in the U.S.A
U.S. Dept of Labour 1965

図 1 各国における女子雇用者中に占める有夫者の割合・推移



